



すくすく育て可児っ子
Vol.24

暮らし情報局

可児のお宝
Vol.53

おいしい料理をみんなで味わう「こども食堂」

子どもたちに温かくておいしい手料理を食べてもらいたいという思いから、地域のボランティアが中心となってこども食堂を始めました。普段1人で食事をしている子どもや簡単な食事で済ませている子どもたちは、おいしくて温かい料理に大満足。会場ではレクリエーションをしたり学習をしたり、子どもたちの笑顔でいっぱいです。

なお、可児こども食堂では学習支援ボランティアを募集しています。学生の皆さん、こども食堂でボランティアをしてみませんか。

名称	可児こども食堂	姫こども食堂
場所	ケーブルテレビ可児1階(広見)	姫治公民館
開催日時	第2日曜日 午前11時～午後2時 (定員20人、要予約)	第4土曜日 午前11時～午後1時 (予約不要)
料金	100円	100円
問合せ先	ヘルシーランチ&カフェ 50since ☎01871(申込先も同じ)	姫こども食堂(姫治公民館内) ☎0104



問合せ こども課

※アレルギーがある場合は、事前に問い合わせてください。
※都合により曜日などを変更することがあります。

荒川豊蔵の世界

豊蔵の志野

豊蔵は久々利の大萱地区へ移り住み、美濃桃山陶の再興を目指して陶房を構えます。山中から発見した陶片を手本に試行錯誤を重ね、昭和30年代には豊蔵独特の志野のかたちを確立していきます。

志野の魅力は、白く美しい釉薬やほのかに現れる緋色です。志野山の絵水指はそのバランスが見事で、筆太に描かれた月が印象的です。

鼠志野も志野の一種で、素地一面に鉄泥をかけ、文様を掻き落とし、その上に白い釉薬をかけることで、白い文様と鼠の発色が生まれます。鼠志野亀甲文茶碗はこの鼠色と緋色の色合いが見事で、亀甲文様は桃山時代に好まれた意匠です。

豊蔵の功績をたどる企画展「美濃桃山陶の再興—大萱牟田洞～孤高の陶芸家・荒川豊蔵～」は、荒川豊蔵資料館で12月4日(日)まで開催しています。



志野山の絵水指
(多治見市美濃焼ミュージアム所蔵)



鼠志野亀甲文茶碗
(愛知県陶磁美術館所蔵)

問合せ 可児郷土歴史館 ☎0211

応援レシピ
野菜をもう一皿！
Vol.7



サトイモの梅マヨあえ

【材料(4人分)】

- サトイモ..... 320g
- マヨネーズ..... 大さじ2
- A { 梅干し(種なし)..... 20g
- かつお節..... 2g
- 刻みのり..... 適宜



【作り方】

- ①サトイモを水で洗い、土などの汚れを落とし、皮がついたままで蒸し器に入れ、竹串がスッと通るくらいに蒸す。
- ②梅干しはよくたたいておく。
- ③Aの調味料を合わせる。
- ④サトイモの粗熱がとれたら皮をむく。2/3をマッシャーなどでつぶし、③を入れよく混ぜ合わせる。
- ⑤残りのサトイモを④に入れ、全部つぶしてしまわないように軽く混ぜる。
- ⑥器に盛り、刻みのりを載せる。

コメント・ポイント

サトイモのつぶしたものと形の残ったものと、違う食感を同時に楽しめます。

【栄養成分(1人当たり)】

エネルギー：86kcal カルシウム：12mg
食物繊維：1.9g

問合せ 健康増進課

わが家の防災メモ
Vol.21

家庭でできる防災訓練

市は9月の第1日曜日を「可児市防災の日」と定め、毎年市や各自治会で防災訓練を行っています。しかし、地震はいつ、どこで発生するのか分かりません。そこで、夕食を食べた後などちょっとした時間を利用して行うことができるシェイクアウト訓練を、家族で行ってみたいかがでしょうか。シェイクアウトとは、2008年にアメリカで始まった、家庭や職場、学校など実際にいる場所で行う訓練です。地震が起きた際の基本となる行動「まず低く、頭を守り、動かない」を実践します。さまざまな場面を想定してこの訓練を繰り返し行い、いつ来るか分からない地震に家族みんなで備えましょう。

【訓練の流れ】

1. お父さんやお母さんなど家族の「地震だ、隠れる」の合図で始めます
2. その場で3つの安全行動を1分間行い、身の安全を守ります



提供：効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議



あたまをまもり



うごかない



↑
詳しくはこちら

問合せ 防災安全課